

空き店舗改修し新事務所

若者向けテナント併設

鹿沼の若手建築士・渡辺さん

【鹿沼】カフェや雑貨店など主に若者に人気の商店が軒を連ねる市中心部で、独立したばかりの建築士が空き店舗となっていた建物に設計事務所を開業する。商店開業を目指す若者が多いものの、貸店舗が不足している同地区で「既存の建物を改修し、建物の新しい生かし方を探る」ことができる建築士の特性を街づくりにも役立てたい考えた。仲間を呼び込もうと、7月から同じ建物でテナントの募集も始めている。

(石井賢俊)

新規出店促すきっかけに

設計事務所を開業するのは、建築士の渡辺貴明さん(29)。5月に宇都宮市内の設計事務所から独立した。大学時代、市内にある明治期の古い建築物を調査したことを機に、地元鹿沼で建築士の業務に就くことを志した。

市中心部では近年、飲食店や雑貨店などの開業が相次ぎ、それらの店で結成された「ネコヤド商店会」には現在15店舗が加盟している。開業する店の増加に伴い付近の貸店舗は全て埋ま



渡辺さん(右)が設計事務所を開業予定で、同時にテナントを募集している空き店舗

り、新規の出店が頭打ちの状態にあるという。そこで渡辺さんは、それ

らの店舗から東に約2000坪の地点にあり、国道293号の上田町交差点に面する木造2階建て、築40年の物件に着目。ここ10年ほどは空き店舗となっていたがオーナーを説得し、貸店舗として使用できることになった。1階の一角に自身の事務所を設けると同時に、

二つのテナントを募集している。すでに2組が見学に来たという。

募集しているテナントの事業主に対しては、建物関係のハード面を渡辺さんがサポートする一方、市内の若手経営者グループ「DANAVISION」が商

売をする上でのアドバイスなどソフト面での後押しを行うという。渡辺さんは「鹿沼の街を愛し、街と共に成長していきたいと考えている人の入居を期待している」と話す。問い合わせは渡辺さん ☎090・7848・1587(携帯)。

夏休みの勉強をサポート

中学生向け指導が好評

今月限定で上三川町

【上三川】町は今月、中学生の学習を無料で指導する「夏休み学習サポート」を



意欲的に学習する参加者

町立図書館で行っている。毎週月、火曜に各2時間実施しており、参加者から「分かりやすい」と好評だ。6回目の19日は7人が参加し、